

# 平成 29 年度在宅訪問栄養指導研修会の開催について

## 1 目的

近年推進されている「地域包括ケアシステム」は、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続するために、包括的な支援・サービス提供体制の構築を目指すとしてされています。超高齢化により在宅療養者・居宅要介護者が団塊の世代が 75 歳になる 2025 年までは増加傾向であるとされ、その適切な対応が求められています。しかし、在宅療養者の栄養状態は食事・療養食を適切に摂取できないことによる低栄養状態の発症および病状の悪化が特に課題とされています。アクティブシニアに対してはフレイル・サルコペニアの予防対策が重要であり、高齢者個々への適切な在宅栄養管理が求められています。

本事業を通し多職種と連携を図り、管理栄養士が最新の課題について研鑽を積むことで、より専門的な栄養・食生活支援が継続して実施できるようにすると共に、在宅栄養管理・食事支援体制の構築に取り組みます。

## 2 主催

公益社団法人 福井県栄養士会

## 3 日時、会場

- 1 回目 平成 29 年 11 月 25 日 (土) 13 : 30 ~ 17 : 00 (受付開始 13 : 00)  
会場 : 福井県教育センター 4 階 大ホール
- 2 回目 平成 30 年 3 月 17 日 (土) 13 : 00 ~ 17 : 00 (受付開始 12 : 30)  
会場 : フェニックスプラザ 3 階 映像ホール

## 4 内容

日 程	会 場	内 容
1 回目 平成 29 年 11 月 25 日 (土) 13 : 30 ~ 17 : 00	福井県教育センター 4 階 大ホール	1、講演 : 13 : 30 ~ 14 : 30 「在宅医療の場で求められる管理栄養士」 講師 : 一般社団法人 坂井地区医師会 会長 坂井 健志 先生 2、パネルディスカッション : 14 : 40 ~ 17 : 00 「管理栄養士による在宅栄養管理・食事支援のための課題」 —多職種連携におけるシステム構築について— パネラー : 管理栄養士・地域連携室 (看護師)・ ケアマネージャー・医療コーディネーター 他
2 回目 平成 30 年 3 月 17 日 (土) 13 : 00 ~ 17 : 00	フェニックスプラザ 3 階 映像ホール	1. 13 : 00 ~ 14 : 00 「診療報酬および介護報酬改定関係について」 2. 講演 : 14 : 10 ~ 15 : 40 「求められる栄養ケアの実際について」 講師 : 大妻女子大学家政学部食物学科 教授 川口 美喜子 先生 3. 講演 : 15 : 50 ~ 17 : 20 「高齢者の栄養ケア UPDATE フレイルから認知症高齢者まで」 講師 : 東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と介護予防研究チーム 本川 佳子 先生

## 5 参加費 1 回につき 栄養士会会員 1,000 円、非会員 3,000 円

※当研修会は、生涯教育の実務研修認定を予定しています。

# 参加申込書

申込先 (公社) 福井県栄養士会 FAX 0776-27-5999

氏名 \_\_\_\_\_

( 会員 ・ 非会員 )  
いずれかに○をお願いいたします。

勤務先 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

平成 30 年 3 月 2 日 (金) 締め切り  
参加費は当日申し受けます。